

四つのテスト—言行はこれに照らしてから—

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

熊本南ロータリークラブ



週報

R I テーマ
心の中を見つめよう 博愛を拡げるために
 Reach Within to Embrace Humanity

2011-2012 度 国際ロータリー会長
 カルヤン・パネルジー(インド)

例会日: 毎週月曜日 12:30~13:30
 創立日: 昭和33年9月1日(承認 昭和33年11月24日)

例会場: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内
 事務局: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内
 TEL: 096-211-2720 FAX: 096-211-2721 E-mail: minamirc@mail.sysken.or.jp

国際ロータリー第2720地区
 会長/堀川貴史 幹事/野口泰則
 クラブ広報委員長/馬場大介

2011-2012 RI テーマ



今日の例会

1. 今日の歌
2. 来訪者紹介
3. 会長・幹事・各委員会報告
4. 会員卓話

今月・来月の行事

- 12/3(土)13:00~地区 R 財団セミナー@大分県教育会館(堀川・浅山・漆島・寿崎)

玉田光識 会員

第17回 例会記録(通算第2502回)
 平成23(2011)年11月21日

斉唱 国歌 君が代
 ロータリーソング 「手に手つないで」

訪者紹介 (堀川貴史君)

卓話者 九州学院長 内村 公春 様
 熊本中央 RC 坂口 滋一 様
 熊本江南 RC 井戸川 寛 様

会長報告 (堀川貴史君)

先週 16 日(水)には、親睦活動、スマイル委員会合同の IM を開催していただきました。親睦委員会では、年忘れ家族会、新年会、スマイル委員会では、現在の進捗状況等が報告されました。たくさんの方の委員の皆様にもご参加いただき、喜讀、元田両委員長には大変お世話になりました。そのなかで、今日はスマイルについての話を少しさせていただきます。スマイルで皆様方から頂戴いたしました資金は、すべて奉仕活動に使用されます。今年度のスマイル予算は 1,700 千円で、これはすなわち熊本南 RC の奉仕プロジェクト(職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の各委員会)の予算となります。様々なプロジェクトを計画していく中で、スマイル資金は必要不可欠なものとして、クラブにとって大変重要な位置づけとなります。のちほどご報告いただくとおと思いますが、今年度前々までの累計で、67 万円ほどスマイルを頂戴しております。進捗状況は少し遅れ気味と言えます。スマイルの主旨を十分にご理解いただき皆様にはなご協力をお願い申し上げます。とは言いましても、私自身のスマイルの基本的な考え方は、あくまでも熊本南 RC の会員の皆様方のご家族、会社、地域、または個人にとって、嬉しかったこと、楽しかったこと、苦しかったこと、悲しかったことを教えていただくことで、ご報告いただいたかたの喜びは倍に、悲しみは半分にと

することも出来ます。喜びも悲しみもみんなに分かちあう、それはまさに、ロータリー家族という考え方の一部であるような気がいたします。昨日はソフトバンクホークスが見事に日本一になりました。ファンの方もそうでない方もいらっしやるとは思いますが、まだ、本日のスマイルは受付中です。ちなみに明日は 11 月 22 日で「いい夫婦の日」でもあります。該当なさる方もそうでない方もいらっしやるとは思いますが、まだ本日のスマイルは受付中です。今後は、もちろん予算のこともございますが、ぜひ皆様、嬉しかったことだけではなく、つらい思いをした時もスマイルを御活用なさってはいかがでしょう。元田委員長はじめ、委員の皆様がきっと期待にこたえてくれるはず。例年、家族会で行っていましたが、今年度は新年会にて、チャリティオークションを行うことが決定いたしました。皆様方のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今週は 24 日(木)に職業奉仕委員会により職場訪問が予定されております。大変申し訳ございませんが、私はどうしても参加できません。今年度第 1 回の職場訪問が有意義なものとなりますよう御祈念申し上げます。石田委員長はじめ委員会の皆様、よろしくお願いいたします。

また、本日は例会終了後、歴代会長会を開催させていただきます。歴代会長の皆様方、ご出席のほどよろしくお願い申し上げます。以上、会長報告を終ります。

出席報告(園田修司君)			
会員数	出席数	出席率	前々回(11/7)修正出席率
60名	44名	75.86%	89.47%
出席規定適用免除者		9名	欠席記録免除者 0名
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

幹事報告(野口泰則君)

1. ガバナー事務所より、お知らせのご案内。
 - ① ローターリー財団ハンドブックの申し込みについて
 - ② タイ・バンコク国際大会ツアーのご案内
詳細を受付にて配布。ご興味のある方、参加希望の方は事務局までご連絡下さい。12/10締切。定員100名。
 - ③ 映画「エクレール・お菓子放浪記」上映推進ご協力のお願い
チケット(1,100円)から30円を「東日本大震災子ども未来基金」へ、100円を日本赤十字熊本支部に預託される予定です。12/3から2週間「電気館」にて上映されます。
2. RI事務局より、カタログの送付
3. 国際ロータリー日本事務局より、ロータリー財団東日本大震災復興基金への寄付について。
ロータリー財団東日本震災復興基金への寄付締切は12月末を予定していましたが、皆様からの寄付の要望が多く、2012年6月30日まで延長されることが決まりました。復興基金には現在570万ドル以上が集まっており、既に330万ドル以上が使われています。ロータリー日本財団への個人、法人からのご寄付は寄付者の税制上の優遇措置の対象となります。
 - 熊本南 RC ではガバナー事務所を通じ 10,000 円 @一人を寄付しました。
4. 別府RCより、2011-12年度 第27回インターアクト年次大会「報告書」の送付
5. 玉名中央RCより、週報の送付
6. 馬場啓会員へ、ポール・ハリス・フェロー(1,000ドル)

例会変更のお知らせ

- 熊本東RC～年忘れ家族会のため時間変更
[変更前] 12月13日(火)12:30～
[変更後] 12月13日(火)18:30～
[会 場] 熊本ホテルキャッスル
- 城東RC～年忘れ家族例会のため時間変更
[変更前] 12月19日(月)12:30～
[変更後] 12月19日(月)18:30～
[会 場] 熊本ホテルキャッスル
- 熊本西RC～年忘れ家族会のため時間変更
[変更前] 12月20日(火)12:30～
[変更後] 12月20日(火)18:30～
[会 場] 全日空ホテルニュースカイ
- 東南RC～年忘れ家族会のため時間変更
[変更前] 12月21日(水)12:30～
[変更後] 12月21日(水)18:30～
[会 場] 熊本ホテルキャッスル

- 熊本北RC～年忘れ家族会のため時間変更
[変更前] 12月22日(木)12:30～
[変更後] 12月22日(木)18:30～
[会 場] 熊本ホテルキャッスル

委員会報告

●職業奉仕委員会 (石田隆造君)

日時 2011年11月24日(木)

13:15集合(再春館製薬所 建物入口)

守衛所にて「熊本南ロータリークラブ」と伝え、指定の位置に駐車して下さい。

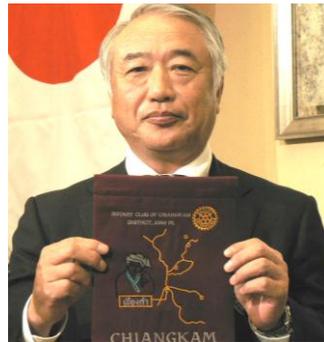
13:30 再春館製薬所内 見学

15:00 現地解散

●親睦活動委員会 (喜讀宣友君)

年忘れ家族会の出欠をお早目をお願い致します。

●国際奉仕委員会 (前田富士人君)



タイ・チェンマイ訪問について

スマイルボックス(元田亮一君)

- 堀川貴史君・野口泰則君
九州学院長 内村公春様、熊本中央 RC 坂口滋一様、熊本江南 RC 井戸川寛様のご来訪を心より歓迎してスマイル致します。九州学院100周年、誠にありがとうございます。卓話を楽しみにしております。
- 大住正敏君
九州学院長 内村公春様の来訪を心より歓迎します。長男が中学・高校と6年間お世話になり、現在九州学院経済交流会の専務理事補佐をさせて頂いています。
- 杉田辰彦君
九州学院長 内村公春様の卓話を拝聴します。100周年おめでとうございます。
- 浅山弘康君・木村弘訓君
九州学院創立100周年おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

- 古財良一君・坂本研一君・吉永彰一君・後藤博君
内村院長、九州学院創立100周年おめでとうございます。敬天愛人の精神をこれからもしっかりと・・・今でも持ち続けていると思います。100周年事業のお忙し中、お越し頂きありがとうございます。
- 工藤青史君
九州学院100周年おめでとうございます。内村学院長のご来訪にスマイル致します。
- 田川憲生君
九学100周年おめでとうございます。勉学にスポーツに、九学は今輝いています。院長のお話、楽しみです。
- 後藤博君
江南 RC の井戸川様を歓迎致します。
- 山本円君
中央 RC の坂口様を歓迎致します。私の大先輩で大変お世話になっております。
- 前田富士人君・山内昭徳君
11/11からタイ・チェンライの山岳民族の子供たちに会いに山内・山田、西南 RC の方々と一緒に同行させて頂き、そしてチェンライのチェンカム RC の例会に参加してバナーを頂き、メーキャップも終えてきました。それから熊本県出身の巨星 谷口巳三郎先生の88歳の誕生会とタイ在住30周年を記念した盛大なパーティに参加させて頂きました。谷口先生の偉大な功績を垣間見ることが出来ました。皆様に感謝申し上げます。スマイル致します。
- 漆島典和君・今村浩昭君
先週 NTT ドコモ アズ・ユー・ウィッシュ2011に参加させて頂きました。瀬尾会員に感謝し、スマイル致します。
- 赤澤剛君
お陰様で娘の春高バレー県大会は優勝することが出来、25連覇が達成出来ました。最高にうれしかったです。私も娘に負けぬように頑張ります。応援に石田会員に来て頂きました。ありがとうございました。また今日は所用のため早退致します。お詫びのスマイルです。
- 石田隆造君
赤澤会員のお嬢様がエースアタッカーで活躍されている熊本信愛女学院が春高バレー熊本県代表を25連覇で達成されたことをお祝いしてスマイルします。昨日の決勝戦は私も観戦に行き、とても興奮しました。
- 原裕一君
北高の後輩が先日亡くなり、今日が葬儀ですので途中退席させて頂きます。卓話者の方にも申し訳ございません。
- 堀川貴史君
福岡ソフトバンクホークスが見事日本一になりました。九州人として嬉しく思います。

●卓話 外部卓話



九州学院長 内村公春 様
「九州学院100周年を迎えて」

こんにちは。九州学院の院長をしております内村と申します。現在院長としては、10年目となります。いつもロータリー奨学生として高校生の何人かががお世話になっております。ありがとうございます。

さて今、映像でご覧いただいたように、九州学院は1911(明治44)年に創立されました。その中心となったのが、アメリカの南部一致ルーテル教会から派遣されたブラウン宣教師と文豪夏目漱石の後を受けて第五高等学校の英語科主任教授を務め、その後九州学院の初代院長となった遠山参良先生です。創立にあたっては、遠い異国日本の熊本の地にキリスト教学校を作りたいとのブラウン宣教師の熱心な訴えに応えたアメリカ南部の貧しい農家の方々により、多くの献金が捧げられました。創立後間もなく、九州学院の運営を遠山先生に託しブラウン先生は再びキリスト教を世界に伝えるためにアフリカ伝道旅行に旅立たれ、中央アフリカのリベリアで風土病に倒れ、天に召されました。2年ほど前、偶然、アフリカに行かれた宣教師の方から、お墓の写真を取ることができました。アメリカ人のお墓らしく質素なお墓でした。こうして九州学院は、その後の100年の歩みをスタートさせます。様々な出来事がありましたが、今日は私の個人的視点から見た九州学院の歩みをお話させて頂きたいと思います。

今から約39年前、私が九州学院に務め始めました頃は、特に中学においては生徒募集が厳しい頃でした。最初に担任した中学1年は学年1クラス。40人の志願者で39人が入学という状況でした。でも素直で素朴な生徒たちが多かったように思います。そのことを示す次のようなエピソードがあります。谷口先生という名物先生がおられて、ある日聖書のお話をされていました。その中で「地の塩、世の光になりなさい。」という箇所があるのですが、先生はそのことを理解させるために、まず「塩」の意味を聞かれたのです。「塩にはどんな働きがありますか?」。おそらく腐らせないようにするとか、味を引き立てるといったような答えを期待されていたのです。すると一人の生徒が元気よく手を上げ答えました。「なめくじ退治です」。教室内は大爆笑だったそうです。こんな楽しいエピソードは、いくつもあります。

さて当時、大都市は別ですが地方は公立優先の時代で、全国的に募集停止による廃校処置をとる私立中学校が増えていくような状況でした。そこでそういう事態にならないようにということで、九中では、中高一貫ではなく寧ろ中学と高校を切り離し、中学単独で生徒をもっと確保できるようにしようと考えました。現在でもそうですが熊本では熊高や済々黌など公立有名校の人気の高いわけですから、九中の中にそういう高校を目指している生徒がいれば、学力を伸ばし希望校に通してやることで九中のレベルアップを図ろうと考えました。これがうまく行き、次第に人気も高まり受験生も増え、現在では各学年3クラス編成が出来るようになっていきます。もちろん一番の特徴である、ひとり一人を大事にする教育にも力を入れました。実は、このレベルアップという戦略には、もう1つの目的もありました。それは、中学校の学力レベルが上がれば、当然大多数が進学する高校のレベルもアップするはずですが、また実際にそうなっているのですが、公立高校に進学した生徒が、大学で教職の免許取得のため教育実習が必要な時、九州学院の頼みの来る学生も多いのです。もちろん受け入れています。またそういう卒業生で、子どもを九中に進学させる人も増えて来ています。だから長い目で見ると、決してマイナスにはならないと思っています。

さて、学校が良くなるかどうかのカギは人です。つまり教職員です。決して建物などの設備面ではありません。だから教職員の教育力を向上させることが、一番やらなくてはならないことです。振り返るといろんな試みをやりました。有志が集まってお互いの授業研究をした

本日の合計	95,000円
今年度の累計	670,690円

り、意見があれば会議で積極的に発言することを申し合わせしたり、ともかくより良い授業また学校を目指そうと努力しました。現在でも、授業研究は行って、公立高校の先生や教育委員会の方など外部から助言及び講評をして頂く研究授業を行っております。

ちょうど20年前の創立80周年の時、それまでの男子校から共学化へ大きな学校のあり様を変える大きな決断を行いました。いろんな批判がありましたが、私たちの本当の狙いは、決して生徒募集対策ではありませんでした。むしろ共学化によって、マンネリ化した私たちが自身の教育へ向かう姿勢を変革できると考えたのです。何人かの例外はありましたが、女子生徒を教えた経験は全くないわけですから、言葉づかいから始まって教育への姿勢を点検しなければなりません。ですからこのことも現在生徒が集まってくれている大きな契機になったと思っています。

九州学院の部活動、特に運動部は全国的な活躍を示しています。その裏には毎日のたゆみないハードな練習があるわけです。ということは、進学を希望している生徒にも同じように毎日の勉強をさせていけば、志望校にも合格するはずだと考え、課外を実施してきました。まずは有名私大に合格させようと、3教科の教師でチームを組み、勉強を鍛えていったのです。愛言葉は、「塾に行かなくとも、大学には合格できる」でした。そうして有名私大に多く合格出来るようになったのです。

さてもう1つ。九州学院の教育の根幹である、キリスト教に基づいた人格教育です。運動部の例を使います。ご存知かもしれませんが、授業料免除などのスポーツ特待は、個人競技に限ってしまって各学年3名程度です。野球部などは一人もおりません。もちろん学業が優秀ということでの奨学生は運動部の中にも一般の生徒の中にもおります。ですから運動部などは、選手勧誘が大変です。ですから来てくれるとすれば、優秀な指導者がいるからと思っております。部活動を指導している部長・監督は、ほとんどが教職員です。ですから、勝つことよりも前に、人格教育をやってくれております。例えば、野球部は便所掃除は3年生の仕事ですし、秋には、3年生は、熊大養護学校の文化祭のお手伝いに、毎年行ってきています。でも、運動選手で九州学院に来てくれる大きな理由の1つは、出口つまり進路保障です。3年間練習に励むわけですから、レギュラーであろうが補欠であろうが、全員進路保障することを目指しておりますし、ほとんどのクラブがそう努力してくれております。

九州学院がスポーツで活躍できているのは、こうした素晴らしい指導者である教職員がいるからなのです。私は本当に感謝しています。

私立学校は企業と同じで、教職員それぞれが経営者の考え方をしてもらうことが必要です。運命共同体でもあるのですから。そのことも折に触れ強調しています。

さて創立100周年を迎えるこの2年ほど、教職員に訴えた言葉が「原点に帰ろう」あるいは「原点に立って」というものでした。こういう節目を利用して、私たちのあり方を振り返ってみることがとても大事だと考えています。

最後に、この100周年でその歴史を思わせる印象的な出来事がありますが、その1つをご紹介します。

8年前のことです。九州学院神奈川支部総会に出席するため、横浜スタジアム前のホテルに向かいました。少し早く着いたので、ホテルのロビーで待っておりましたら、野球部が甲子園に出場した時、応援のために作った帽子がありますが、それを被った年配の方が来られ、ご挨拶をしました。懇談会では私の隣の席であったのですが、親しくお話をすることができたのですが、本当に大変な人生を歩んで来られた方でした。お名前は、竹宮帝次さん。アメリカのカリフォルニア生まれで両親が日系移民。高校時代は日中戦争そして太平洋戦争に向かう頃で、日系人に対する迫害が始まり、帰国を決心されたのです。そうして竹宮さんは九州学院に入学されることになります。その後青山学院に進まれますが、途中で戦争のため海軍に入隊することになります。そしてそのまま終戦を迎えることになるのですが、英会話のできる竹宮さんは、ミズーリ号で降伏文書の調印式で通訳を務めることになります。さらにその後マッカサーの通訳そして横須賀の米軍基地に勤められ、アメリカと日本の橋渡しの仕事

に従事されたのです。そして定年を迎え、こうして同窓会に参加されたのです。そういう大変な人生を歩まれた竹宮さんにとって、九州学院が心のふるさと、拠り所となったことをとても嬉しく思いました。

こうした多くの卒業生の方々を考えるたびに、責任の重さを感じます。これからも卒業生の方々に評価していただく学校を目指し努力していきたいと思っております。ご静聴ありがとうございました。

【RAC・IACの例会日程について】

○熊本南ローターアクトクラブ例会(第1・3木曜日)

日時:12月1日(木)19:30~

場所:ハマダビル

内容:未定

○熊本国府高校インターアクトクラブ例会(第1・3水曜日)

日時:12月7日(水)16:00~

場所:国府高校「大会議室」

内容:未定

ただし、学校の都合上(他団体が施設を使用する場合や生徒の課外、職員の会議等)、急遽変更される場合もあります。

ご出席の場合は、メーキャップに充当することが可能です

【例会予定】

12月5日(月) 年次総会&年忘れ家族会
例会時間が変更になります。ご注意ください。

12月12日(月)